

2020年度 事業報告書

2019年 10月 1日から 2020年 9月 30日まで

特定非営利活動法人 The Asia Foundation

1 事業の成果

- ① 2020年度は、The Asia Foundation（以下TAF）の新たな事業創出を目指し、その足がかりとして、TAFの国内の知名度を上げるための方策を模索した。これまで培った人脈を活用して情報収集を行ったり、JANIC（国際協力NGOセンター）の企業連携ネットワークに加盟したりする中で、TAF主催のウェビナーを開催する方向で現在準備を進めているところである。
- ② 2020年度も引き続き、TAF北東地域会議に参画し連携事業の可能性を模索する中で、TAF韓国の関わる「Impact for Breakfast」の日本での展開を検討した。また、米国TAFが主催した「女性のSTEMリーダーに関する日米韓オンラインコンフェランス」への日本からの報告者・参加者をコーディネートし、米国における理系技術系の女性育成の議論を日本に紹介した。（STEMとは、Science, Technology, Engineering and Mathematics：科学・技術・工学・数学のいわゆる理系技術系を意味する。）
- ③ 米国ヘンリー・ルース財団主催のルース奨学生プログラムの現地運営をTAFが担っている一環で、日本で研修を行うルース奨学生の受け入れ、サポートを実施（2019年3人、2020年コロナの影響のため1人）

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（円）
アジア圏の発展の促進を目的とする事業	① 米国TAFが主催する「女性のSTEMリーダーに関する日米韓オンラインコンフェランス」への日本からの報告者・参加者をコーディネート ② 韓国発の「Impact for Breakfast」の日本での設立	① 2020年1月～ ② 2020年4月～	① 東京、米国 ② 東京、韓国	3名	① 50名 ② 10名	¥76,448
米国のアジア理解の促進を目的とした事業	米国ルース財団/米国TAFからの委託により、2020年度ルース奨学生プログラムの研修先コーディネート、来日手続き及び生活支援等	2019年10月～2020年9月	東京、京都	2名	Luce奨学生4名 研修受入先40名	¥827,535
一般財団法人CSOネットワークへの助成	米国TAFよりJapan Officeを担う一般財団法人CSOネットワークとしての活動	2019年10月～2020年9月	東京	4名		¥5,369,115

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額（円）